

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童サポートこころⅡ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 3月 21日		～ 令和 7年 5月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	令和 7年 3月 21日		～ 令和 7年 5月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 4月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の強みは、広い環境にて、自然や外活動、小動物・昆虫と触れ合いながら、活動ができる事です。活動を通してコミュニケーションが生まれ、次に行きたい活動が生まれてきます。	家族支援を理念にスタッフの意識を統一しているため、親からの相談がどのスタッフでも対応できるようになっている。情報共有も毎日のミーティングにて行っている。	個別支援の中で、教育と療育の支援をスタッフ全員で向上した支援ができるよう勉強会を通して学びにつなげていきます。
2	専門スタッフによる、個別対応を行っており、児童の特性に応じた対応を心がけている。	日頃から、新たな活動を取り入れながら、児童が自発的にやりたいことや目標を持てるように支援している。	インクルシブを念頭に、日ごろから家族支援・地域交流も含めた支援を徹底していく。
3	日頃から、地域とのふれあい情報交換を密に行っており、地域との交流会や、イベントを親子で参加できるように企画している。また、年2回の親子会も企画しており、話ができる場所の設定を行っている。	BCPを活用しながら、日頃、災害について周知し、避難訓練・地域との災害訓練等を、地域で取り組んでいる。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			